



【学習目標】

- 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようになる。
- 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。
- 言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して思いや考えを伝え合おうとする。

【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「国語六 創造」	(光村図書)
	「小学書写六年」	(光村図書)
副教材	漢字ドリル 漢字らくらくノート	(新学社)
	書写ノート	(新学社)
	よむYOMUワークシート	(読売新聞社)

持ち物		
教科書	ノート	漢字ドリル
漢字らくらくノート	国語辞典	漢字辞典
習字道具	筆箱 下敷き	タブレット

【学習の約束】

- 前日までに学習内容を読み、疑問に思うことに印をしたり、わからない言葉を調べる等予習をしてみましょう。
- 授業では、板書・気づいたこと等をノートに工夫して書きましょう。
- 積極的に発表して、考えを伝え合いましょう。
- ノートやプリントなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

がくしゅうないよう
【学習内容】(☆は書写) しよしゃ

ぜん 期 前	こう 期 後
<p>○帰り道 <small>かえ みち</small></p> <p>○聞いて、考えを深めよう <small>かんが ぶか</small></p> <p>○笑うから楽しい/時計の時間と心の時間 <small>わら たの とけい じかん ころ じかん</small></p> <p>○たのしみは</p> <p>○デジタル機器と私たち <small>でじたる きき わたし</small></p> <p>○やまなし/イーハトーブの夢 <small>ゆめ</small></p> <p>☆用具の準備/用具の片付け/書く時の姿勢 <small>ようぐ じゅんび ようぐ かたづ かとき しせい</small></p> <p>☆筆の持ち方/タブレットを活用しよう <small>ふで もち かた たぶれっと かつよう</small></p> <p>☆部分の組み立て方① <small>ぶぶん くみ たて かた</small></p> <p>(三つの部分)「湖」「街角」 <small>みつ のぶぶん みずうみ まちかど</small></p> <p>☆部分の組み立て方② <small>ぶぶん くみ たて かた</small></p> <p>☆点画のつながりと読みやすさ「ひまわり」 <small>てんかく つながり よみやすさ ひまわり</small></p> <p>☆筆順と点画のつながり「友情」 <small>ふでじゆん てんかく つながり ゆうじゆう</small></p> <p>☆用紙にあった文字の大きさと配列「名月や・・・」 <small>ようし あった もじ おお さいず めいげつ</small></p> <p>☆伝えるって、どういうこと?</p>	<p>○みんなで楽しく過ごすために/伝えるにくいことを伝える <small>みんなで たのしく すごす ために 伝える にくい こと を 伝える</small></p> <p>☆書写ブック <small>しよしゃ</small></p> <p>1年生 横書きの書き方 <small>ねんせい よこがき かた</small></p> <p>2年生 げんこう用紙の使い方 <small>ねんせい げんこう ようし つか かた</small></p> <p>3年生 手紙の書き方 <small>ねんせい てがみ かた</small></p> <p>4年生 はがきの表書き <small>ねんせい はがき おもてが</small></p> <p>5年生 新聞の書き方の工夫 <small>ねんせい しんぶん か かた くふう</small></p> <p>6年生 ポスターを作るときの工夫 <small>ねんせい ぽすとあ つく ときの くふう</small></p> <p>☆書初め「感謝」 <small>かきぞめ かんしゃ</small></p> <p>☆六年生のまとめ①②「旅立ちの朝」 <small>ねんせい りくごねんせい たびだち あさ</small></p> <p>☆今の思いを書き残そう <small>いま おもい か のこ</small></p> <p>4.『鳥獣戯画』を読む <small>ちようじゆうが が</small></p> <p>○発見、日本文化のみりよく <small>はっけん にほんぶんか</small></p> <p>○ぼくのブック・ウーマン</p> <p>○おすすめパンフレットを作ろう <small>おすすめ ぱんふれっと つく</small></p> <p>○「考える」とは <small>かんが</small></p> <p>○大切にしたい言葉 <small>たいせつ したい ことば</small></p> <p>○今、私は、ぼくは <small>いま わたし</small></p> <p>○海の命 <small>うみ いのち</small></p> <p>○卒業するみなさんへ <small>そつぎょう</small></p>

ひょうか かんてん ばめん ほうほう
【評価の観点および場面・方法】

	ひょうか ばめん ほうほう 評価の場面・方法
<p>・ 知 <small>ち</small> 技能 <small>ぎのう</small></p> <p>言葉の働きや使い方など日常生活に必要な国語の知識や <small>ことば はたらき つか かた にちじようせいかつ ひつよう こくご ちしき</small> 技能を身に付けている。</p> <p>大きさや配列、点画のつながりなどを意識しながら、形を <small>おお さいず はいれつ てんかく いしき かたち</small> 整えて文字を書いている。</p>	<p>ノート 漢字らくらくノート 漢字ドリル 単元テスト <small>ノート かんじ 漢字らくらくノート かんじ 漢字ドリル たんげん 単元テスト</small></p> <p>書写の作品(毛筆・硬筆) ノート 漢字ドリル 漢字らくらくノート <small>しよしゃ さくひん もうひつ こうひつ ノート かんじ 漢字ドリル かんじ 漢字らくらくノート</small></p>
<p>・ 思 <small>し</small> 考 <small>こう</small> 表 <small>ひょう</small> 現 <small>げん</small> 判 <small>はん</small> 断 <small>だん</small></p> <p>「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、筋道 <small>はなすこと きくこと かくこと よむこと かくりよういき すじみち</small> 立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を身に付けている。</p> <p>人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げ、そ <small>ひと かんが ちから ゆた かん そうぞう ちから み つ</small> れらを表現している。</p>	<p>発言・発表 授業の様子 スピーチ 音読 音読テスト ノート <small>はつげん はつびよう じゆぎよう ようす スピーチ おんどく おんどく 音読テスト ノート</small></p> <p>発言・発表 授業の様子 単元テスト(聞くテスト) ノート 作文 ふり返り <small>はつげん はつびよう じゆぎよう ようす たんげん 単元テスト(きくテスト) ノート さくぶん かんがえ</small></p>

主体的に学習に取り組む態度

言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、思いや考えを伝え合おうとしている。

発言・発表 授業の様子 朝の読書 スピーチ 作文 ふり返り ノート 自主学習